

日時：2021年9月9日(木) 19:00~21:00

場所：Zoom 会議

出席者：松原会長、大原副会長、今村副会長、池田副会長、佐々木相談役、代田事務局長、榊原会計部長、三ツ橋 HP 部会長、小平名簿管理部会長、吉澤広報部会長、松村組織部会長、下平稲穂編集委員長、岡田、我那覇、下沢、篠田、大澤 以上 17 名

※ アンダーラインは学年幹事

(欠席：新井、小澤)

審議事項 3 件、報告事項 2 件について討論した。

■ 審議事項

1. 令和3年度在京飯田高校同窓会定時総会について

開催日は例年通り 11 月第 2 週の 11/13 (土) で、コロナ禍につきオンライン開催とし、以下の内容で了承された。

(1) 第 1 部総会について (代田事務局長から説明)

- ・今年是在京同窓会会則の改定、役員改選などの議決事項があるので、開催 (オンライン) することとし、13:00 開始で 30 分程度とする。
- ・決議方法は欠席者のための書面決議と当日参加者の賛否表明を採用 (併用) する。書面提出方法は 3 通りで①記入後の本紙を FAX 送信、②記入後の本紙を携帯等のカメラで写真送信、③Google フォームの決議書に記入送信とする。

(2) 第 2 部講演会について (下沢学年幹事長から説明)

- ・医療をテーマに検討する中で新型コロナウイルスに特化したものとし、飯田高校 OB による講演 2 本と、講師 2 名を含めた 3 名のパネリストによるディスカッションで構成する。
- ・この中で講師 1 名、ディスカッションのパネリスト 1 名、進行役 1 名の 3 名が 36 回生。
- ・講師、パネリストはオンラインで参加する。
- ・講演会のテーマを宣伝するよう開催通知の案内文を分かり易く検討し、HP にも掲載する。尚、去年のオンライン開催では飯田からの参加者も多く、今年も期待できる。

(3) その他

- ・オンライン主会場はアルカディア市ヶ谷の小会議室とし、会長・事務局長・学年幹事が開催運営に当たる。リハーサルは 1 週間前に実施予定。
⇒会計部会長も当日アルカディア市ヶ谷に参加の方向で調整
- ・定時総会開催案内の発送作業は学年幹事を中心に 10/2 (土)、『稲穂』関連発送作業は編集委員を中心に 10/1 (金) とする。
- ・学年幹事の高 46 回生の参加状況は 2 名。連絡窓口となっており、横の連携はあるようだ。10/2 の発送作業への招集連絡は 2 名に委ねる。

2. 令和3年度在京飯田高校同窓会定時総会に付議する議案について

2-1. 令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画案 (代田事務局長から説明)

事前配布資料の内容で承認された。

2-2. 令和2年度会計報告及び令和3年度予算案 (榊原会計部会長から説明)

事前配布資料の内容で承認された。尚、預金口座について以下 2 点を議論した。

① 会計報告で預金通帳（口座残高）コピーの提示について

- ・預金口座は会員からの振込の利便性を考え普通預金 6 口座と郵便口座を開設しており、このコピーを会員全員へ配布すると作業量が増え費用もかかるので、会計監査において会計監事に預金通帳を提示し確認して載っている。
- ・同窓会には法人企業のような法的縛りはないので、会計監事の確認で充分と考える。

② 若い世代を考慮した口座開設と統廃合について

- ・現在保有する口座数は会計処理に特に問題なく、優先すべきは広く振込を受け入れる体制。
- ・コンビニ振込が多い若い世代に対応した体制等、納入のしやすさを会計部会で引き続き検討していく。

2-3. 在京飯田高校同窓会会則の改正（松原会長から説明）

会則の改正について基本的な考え方は承認された。会則案については以下 3 点を議論した。

① 役員会(第 13 条)、常任役員会(第 14 条)で成立要件（定足数）の記載について

- ・定足数を規定した場合、流会の可能性もあり継続活動に支障をきたすことも考えられる。
- ・親睦団体であり、法人企業のような法的縛りはないので皆の良識に任せ、記載はしなくてよいと考える。

② 秘密厳守(第 19 条)、個人情報取り扱い(第 20 条)について

- ・第 19 条の内容は第 20 条の取扱いに纏めることができる。
⇒その後、会則から「個人情報」第 19 条・第 20 条を削除する方向で調整

③ 会長の職務〔第 7 条(1)〕に本部同窓会副会長を兼務することの追記について

- ・副会長兼務は恒例となっているが選任は本部側なので、在京同窓会では明文化できない。
- ・会長による本部同窓会参加経費は在京同窓会公式行事として負担すべき。

2-4. 在京飯田高校同窓会内規の制定および改正（松原会長から説明）

事前配布資料の内容で承認され、以下を確認した。

- ・HP には会則だけでなく、すべての内規をアップする。

3. 在京同窓会令和 3 年度常任役員ほかの改選

3-1. 在京同窓会令和 3 年度役員改選（案）（総会付議）（松原会長から説明）

事前配布資料の内容で承認された。

3-2. 在京同窓会令和 3 年度役員改選（案）（幹事会承認）（松原会長から説明）

事前配布資料の内容で承認されたが、以下が議論された。

① 人事の透明性確保について

- ・『稲穂』編集長と名簿管理部会長が退任されるが、どこかで公にして進めることが必要との意見があった。
- ・一方、会長がイニシアチブをとって決め、常任役員会(現、幹事会)で承認すればいいとの意見も出た。

② 退任者の後任組織について

- ・『稲穂』編集長は現在の編集委員会を中心に検討していく。
- ・名簿管理部会長の退任は昨年以降検討しており、業務を一旦事務局で引き継ぐ。

4. その他（在京飯田高校同窓会誌『稲穂』の公募結果のご報告）

事前配布資料の内容について確認し、以下を議論した。

① 編集実務の委託先決定について

- ・事前配布の損益計算書で18号の編集費が見積価格となっておらず、その理由が備考欄内容と捉えられるのでこの記述は削除する。

② 19号の公募について

- ・編集委員会が開催する11月の反省会の内容を考慮し、今年中に準備をしないと作業に間に合わない。

■ 報告事項

1. 部会、委員会報告

事前配布資料の内容について確認した。

2. その他

- ・若い世代の会員を増やすこと、在京同窓会としての地域貢献にも関連して以下の提案があった。組織部会と連携した新たな部会を創設し、医療や科学関連の学術セミナー、文化・芸術セミナー、就職関連セミナーなどを企画して、会員間の交流や新規会員参加（特に若い世代）を促進させるとの提案。



【参考資料】 ※事前に配布済み

- ・210909_第4回幹事会資料 vol.1 (除く会則関連)
- ・210909_第4回幹事会資料 vol.2 会則変更
- ・210909_第4回幹事会資料 vol.3 役員改選他
- ・資料 4-1 『稲穂』の公募結果のご報告 8.17.docx

以上

(文責：篠田、大澤)